

# 救急蘇生法

# 1

### 反応の確認



肩をたたきながら  
2~3回呼びかけます

# 2

### 反応がなければ 119番とAEDの手配



反応があれば、安全な場所で  
救急隊の到着を待ちます

# 3

### 呼吸の確認

普段どおりの呼吸かどうか

10秒以内で  
胸とお腹の  
動きをみる



迷った時は心停止と考慮し、次の行動に進む

# 5

### 気道確保

(頭部後屈あご先拳上法)



あごのやわらかい部分を見て  
やさしく持ち上げます

# 4

### 胸骨圧迫 (30回)

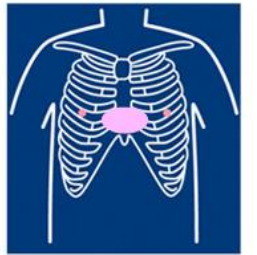
#### 胸骨圧迫の要点

- ・強く  
(少なくとも5cm 沈むまで)
- ・速く  
(少なくとも100回/分の速さ)
- ・絶え間なく  
(中断時間は10秒以内)



#### 圧迫する場所は

「胸骨の下半分」  
胸の左右、上下の真ん中を  
目安に探します。



ピンクの楕円が圧迫位置です

胸が元の高さに戻る  
ように十分に圧迫を解除  
することが大切です!

体重が加わるように  
両肘をまっすぐ伸ばして  
圧迫しましょう!

小児に対しては両手または  
片手で胸の厚さの約1/3が  
沈むよう強く圧迫します!

# 6

### 人工呼吸

#### 口対口人工呼吸の要点

- ・胸が上がるの見えるまで
- ・約1秒かけて吹き込む
- ・吹き込みは2回まで



# 7

### 胸骨圧迫と人工呼吸 (30回) (2回)

胸骨圧迫30回と人工呼吸2回の  
組み合わせを絶え間なく続ける



&



1~2分で交代しましょう!

8

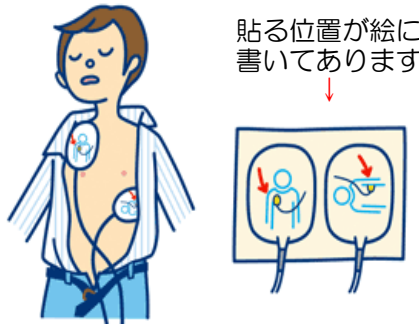
AED の使用準備



電源を ON !

9

電極パッドを貼る



貼る位置が絵に書いてあります



パッドを貼る際の特殊な状

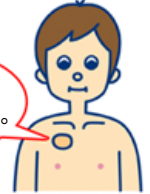
濡れていたら

水や汗で濡れていたら拭きます。



貼り薬があったら

貼付薬は剥がします。



医療器具が植え込まれていたら

離す



上の3つのような状況では注意して対応しましょう！

11

心肺蘇生法の継続



胸骨圧迫 30 回と人工呼吸 2 回を救急隊に引き継ぐまで続けます。

10

安全確認と電気ショック



心電図の解析中は傷病者に誰も触らないようにしましょう！

AEDはいつ使う？

届いたらすぐに使しましょう！

1. 電源を入れる
2. 音声ガイダンスに従う
3. 着衣を脱がせ、パッドを貼る部位を確認する。
  - 濡れていないか
  - 貼り薬がないか
  - 医療器具の植え込みがないか

4. 電極パッドを貼り付ける
5. 心電図の解析と充電
6. ショックボタン操作

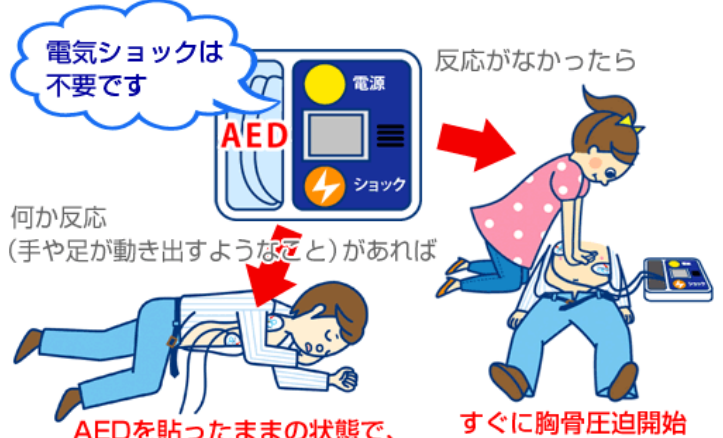
電気ショックを行ったら、すぐに救急蘇生を再開しましょう！

A

ED が “電気ショックは不要です” と言ったら？

「電気ショックは不要です」のガイダンスは「心臓が動いている」や「回復した」ではありません。

倒れている人に反応がなかったらすぐに胸骨圧迫を開始してください！



AEDを貼ったままの状態、救急隊到着まで見守る

回復体位（気道確保を考慮する）